

臨床研究の実施に関する情報公開

金沢医科大学では、研究倫理審査委員会の承認を得て、実施機関の長の許可のもとに下記の臨床研究を実施しています。

患者さん又は患者さんの代理の方が、この研究のために患者さん本人の情報等を使用・提供されることにご了承いただけない場合は、問合せ先までご連絡ください。情報の使用等についてお断りになられても、患者さんに不利益となることはございません。

研究課題名	PRDX4発現の肺扁平上皮癌における臨床的関連性
研究機関名	金沢医科大学
研究機関の長	学長：宮澤 克人
研究責任者	金沢医科大学 呼吸器外科学 浦本 秀隆
研究参加拒否 申込受付期間	2026年3月30日 までにお知らせください。 上記の日付以降は、匿名化の処理を行い個人の判別が出来なくなるため研究対象からの除外は出来なくなりますので、研究参加の拒否をされる場合は期日までにお願いいたします。
研究期間	研究実施許可日 ～ 2026年 3月 31日
対象者	2015年1月～2019年12月までの間に、当院呼吸器外科で肺癌の手術を行い、扁平上皮癌と診断された方
当該研究の意義・ 目的	先行研究ではPRDX4高発現の肺腺癌の予後は良いとの結果であった。しかし、PRDX4は予後不良因子ともされている。肺扁平上皮癌におけるPRDX4発現による予後について文献が少なく、今回、予後解析を行う。
方法および研究で 利用する試料・情 報の取得方法	本研究は、肺扁平上皮癌で手術を行った患者の病理検体からPRDX4の発現を免疫組織化学によって分析し、臨床病理学的因子、臨床変数を含んだ単変量や多変量解析および予後解析を検討します。 情報：病歴、肺癌（扁平上皮癌）の手術歴、病理結果、術後経過等 試料：手術で摘出した組織の病理検体 得られた研究データは、学内規程で定められた研究発表後10年間保管され、その後適切な方法にて破棄されます。 この研究ではゲノム情報の取扱いはありません。
利用又は提供する 外部への試料・情 報の提供	外部への提供はありません。
個人情報の開示に 係る手続き	個人情報の開示に係る手続きは、下記の問合せ先にご相談ください。
利益相反について	この研究の計画・実施・報告においては、金沢医科大学利益相反マネジメント規程に則って、適正に行われます。また、この臨床研究にご参加いただくことであなたの権利・利益を損ねることはございません。
資料の閲覧及び研 究対象者等の求め に応じて、研究対 象者が識別される 試料・情報の利用 又は他の研究機関 への提供を停止す	あなたからのご要望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、この研究の計画や方法についての関連資料をご覧いただくことができますのでお申し出下さい。 この研究で得られる結果を実際の治療に結びつけるには、今後さらに研究を進める必要があり、今すぐ、個人の病気の治療などに役立つものではありません。以上のことから、今回の研究では、ご本人に関する解析結果をお知らせする事は想定しておりません。

る旨について	
問合せ先	その他、この研究に関するお問い合わせは、下記へご連絡ください。 金沢医科大学 呼吸器外科学 岩井 俊 住所：石川県河北郡内灘町大学1-1 ☎：（代表）076-286-2211（内線（68237）

作成日：2025 年 9 月 29 日